

TOWISE Version 3.7.1.0 アップデート概要

2011 年 1 月
株式会社 ニコン・トリンプル

■ TOWISE Version 3.7.1.0 アップデート概要

いつも弊社製品をご愛顧頂き、誠に有難う御座います。
この度、TOWISE の最新バージョン「Version 3.7.1.0」をリリース致します。

◆ 主な内容

不動産登記オンライン申請の新システム対応

法務省が 2011 年 2 月 14 日(月)に運用を開始する登記・供託オンライン申請システム(新システム)に対応するため、同省が 2011 年 1 月 17 日(月)に正式提供した申請用総合ソフトと連携できる機能を搭載しました。

2011 年 2 月 10 日(木)までは従来の登記処理である為、現状の申請書作成支援ソフトとの連携も維持したまま申請用総合ソフトとも連携できるような環境で提供しています。
「登記・供託オンライン申請システム」の詳細については法務省のホームページなどでご確認ください。

なお、本書に使用している法務省「申請用総合ソフト」の画面は「体験版申請用総合ソフト ver.β 2.0」のものを使用しております。

本書では、主な改良に関してご紹介しております。
TOWISE Version 3.7.1.0 の、その他の機能改善・改良内容につきましては、別紙『アップデート一覧』を合わせて参照下さい。

■ 不動産登記オンライン申請の新システム対応

Vup TOWISE 登記申請支援

● 申請情報の作成

申請情報の作成までは従来と変化ありません。

「土地登記申請」「普通建物申請書」「一棟建物申請書」で申請情報を入力し、オンライン申請を行う場合は画面内ツールバーの《オンライン申請(申請情報の作成)》ボタンをクリックします。

・土地登記申請

No	隣接地番	地目	公簿面積
1	1-387	---	0.0000000
2			
3			
4			
5			
6			
7			

No	①申請地番	②地目	③公簿面積	求積法	登記原因及びその日付
1	4-388	宅地	1406.2300000	公簿	
2	2-388-1	宅地	1406.2300000	座標	①③388-1、388-2に分筆
3	3-388-2	宅地	0.0000000	座標	388から分筆
4					
5					

・普通建物申請書

・一棟建物申請書

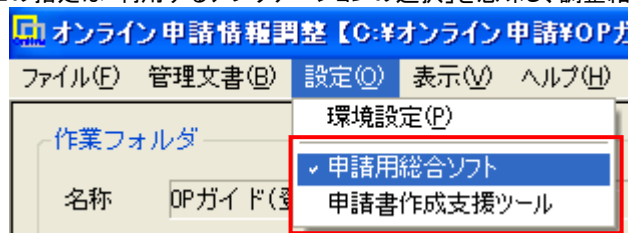
その後、様式選択を行い、《申請情報の作成》ボタンをクリックします。

●申請情報の調整

申請情報の調整画面も操作も、従来とあまり変化ありません。

メニューに改良を加えています。

メニュー[設定]を開くと[申請用総合ソフト][申請書作成支援ツール]の2種が並んでいることがわかります。この指定は「利用するアプリケーションの選択」を意味し、調整結果の情報を何に渡したいかを指定します。



・申請用総合ソフト

法務省が2011年1月17日(月)にホームページで提供開始したオンライン申請用のソフトウェアです。ブラウザを経由せずダイレクトに申請処理を行なったり、データの申請進捗管理などが行なえます。今回新たにに対応したソフトです。

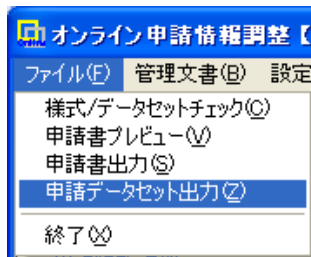
・申請書作成支援ツール

従来利用していた法務省提供のツールです。申請情報を作成することができますが、申請処理はブラウザで行わなければいけません。実質2011年2月10日(木)までの利用で、今後は「申請用総合ソフト」を利用することになります。

「利用するアプリケーションの選択」によって、メニュー[ファイル]内の機能が変化します。

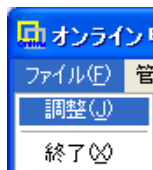
・申請用総合ソフトの場合のメニュー[ファイル]

存在機能：[様式/データセットチェック][申請書プレビュー][申請書出力][申請データセット出力][終了]



・申請書作成支援ツールの場合のメニュー[ファイル]

存在機能：[調整][終了]

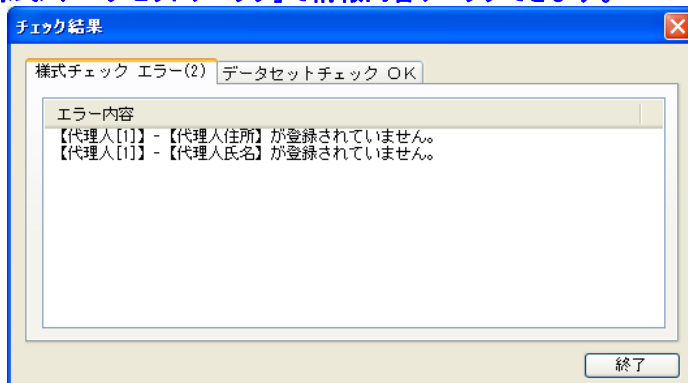


※ この機能は従来と変わりありません

●新システム時の機能

利用アプリケーションに「申請用総合ソフト」を選択した場合、メニュー[ファイル]から新たに4つの機能が利用できます。

・[様式/データセットチェック]で情報内容チェックできます。



作成した情報に重要な欠落や誤りがないかを事前チェックします。

エラーに該当する内容が表示されたら、TOWISE に戻って調整、あるいは「申請用総合ソフト」に情報を渡して調整する必要があります。

データの編集や同様のチェックは「申請用総合ソフト」でも行えます。

- ・[申請書プレビュー]で表示確認または印刷します。

登記申請書

登記の目的: 分筆登記

添付情報: 地籍測量図 土地所在図 代理権限証明情報(原本添付) 調査報告情報

平成22年12月5日申請
東京法務局提出用(登記所コード: 0104)

申請人: 吹田市江坂町1-8-2
ニコントリプル

代理人: 登録免許税

申請物件(No. 1)
土地: 吹田市江坂町4丁目 388 不動産番号: -

土地の表示				
所在	吹田市江坂町4丁目			
地籍測量図符号	①地番	②地目	③地積(平方m)	原因及びその日付
(イ)	388-1	宅地	1406.23	
	300-1		794.05	①③300-1、300-2に分筆

申請物件(No. 2)
土地: 吹田市江坂町4丁目 388-2 不動産番号: -

土地の表示				
所在	吹田市江坂町4丁目			
地籍測量図符号	①地番	②地目	③地積(平方m)	原因及びその日付
(ロ)	388-2	---	612.17	388から分筆

ブラウザを利用して現在の情報を申請書スタイルで表示します。
このとき利用するブラウザは常に Internet Explorer です。
ブラウザで表示すれば、ブラウザの機能で印刷を行うこともできます。

- ・[申請書出力]で申請情報 XML だけを出力し「申請書総合ソフト」で取り込みします。

名前を付けて保存

保存する場所: OPガイド(登記申請図XML編)-土地

export.xml

ファイル名(N): export.xml

ファイルの種類(T): 申請情報 (*.xml)

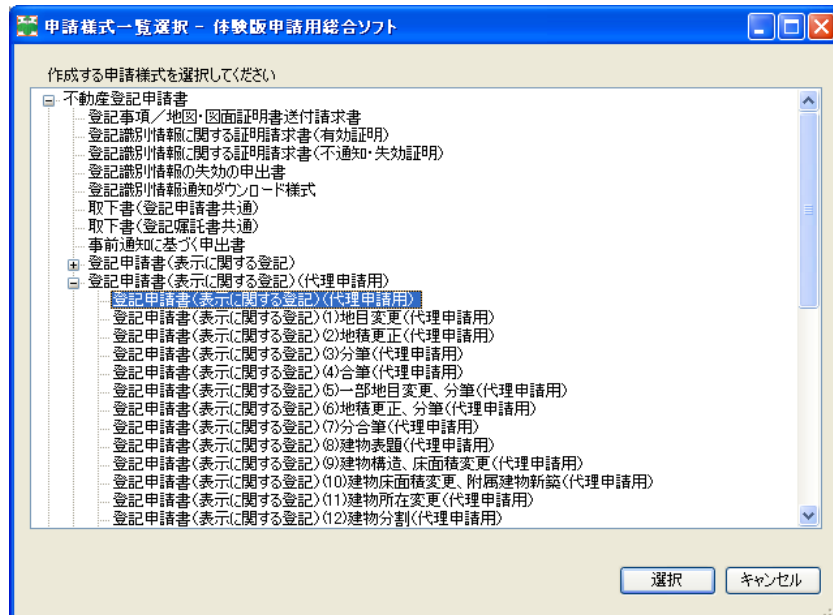
保存(S) キャンセル

申請書情報のみファイル出力します。 ※ 添付ファイルは連携しません
申請書情報のみの場合、1本の XML ファイルになります。
出力したデータは、申請用総合ソフトで一旦申請情報を作成して領域を確保した後に取得します。

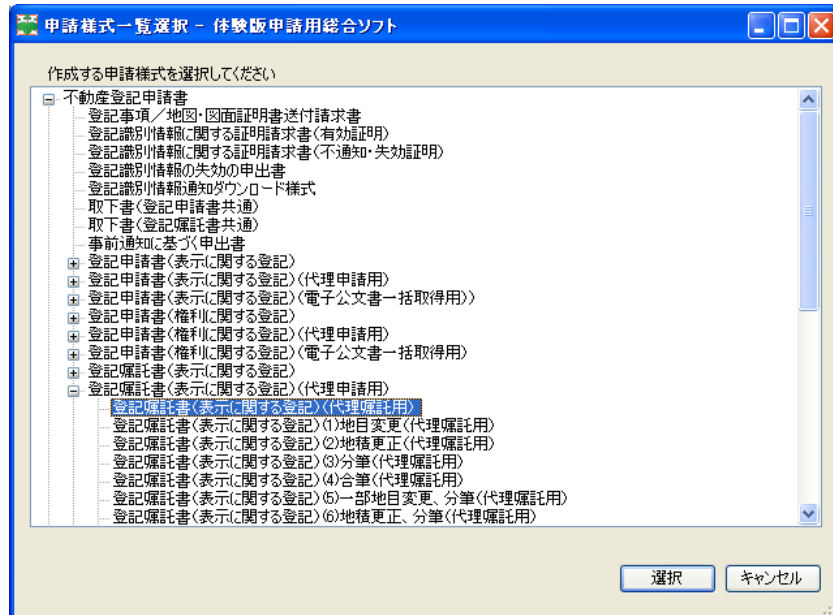
申請用総合ソフトを起動して、申請情報取り込み先を作成します。
メニュー[ファイル]→[申請書作成]をクリックします。



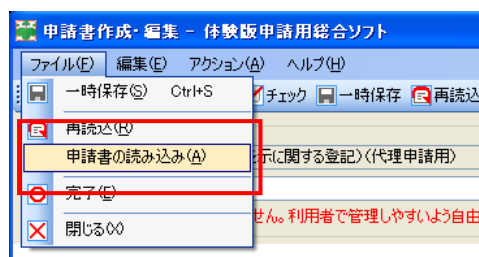
表示される申請書様式選択では「登記申請書」の場合は「不動産登記申請書」-「登記申請書(表示に関する登記)(代理申請用)」-「登記申請書(表示に関する登記)(代理申請用)」を選択してください。



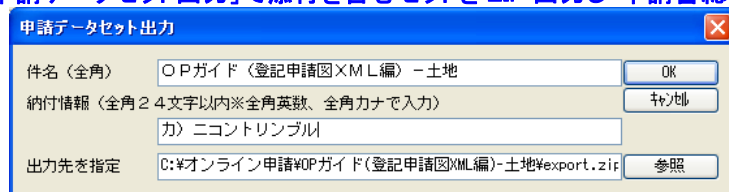
「登記嘱託書」の場合は「不動産登記申請書」-「登記嘱託書(表示に関する登記)(代理申請用)」-「登記嘱託書(表示に関する登記)(代理申請用)」を選択してください。



その後、表示される申請書の編集画面でメニュー[ファイル]→[申請書の読み込み]をクリックし、XML ファイルを選択します。



- ・[申請データセット出力]で添付を含むセットを ZIP 出力し「申請書総合ソフト」で取り込みします。



「申請用総合ソフト」で取得後に利用される「件名」と「納付情報」を入力します。

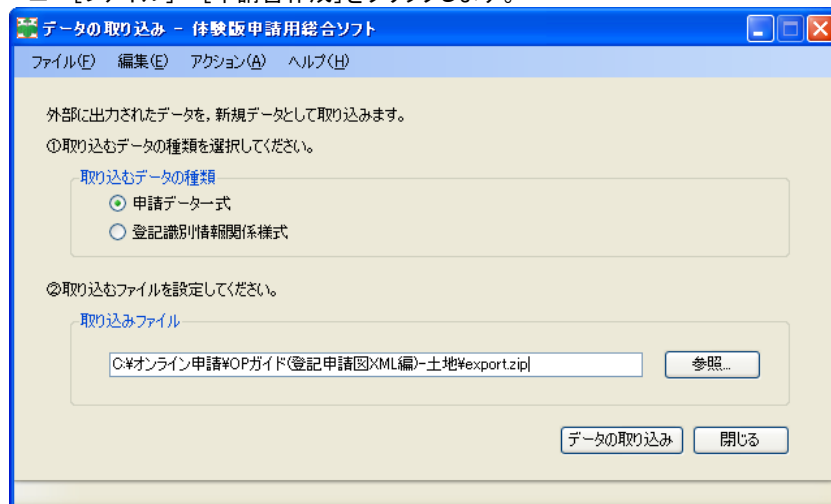
申請書情報と添付ファイルなどをセットで出力します。

申請データセットの場合、1本の ZIP ファイルに圧縮します。

出力したデータは、申請用総合ソフトで添付情報などが維持されたまま取得できます。

申請用総合ソフトを起動して、読み込みます。

メニュー[ファイル]→[申請書作成]をクリックします。



「取り込むデータの種類」で「申請データ一式」を選択し、「取り込みファイル」に出力したファイルを指定します。

このとき、TOWISE で出力した直後であれば、クリップボードにフルパスファイル名を登録していますので、「取り込みファイル」入力位置にカーソルを移動し、Ctrl+V で貼り付けることができます。

ファイルを指定したら《データの取り込み》ボタンで取り込みを実行します。

取り込みが行われたら、「申請総合ソフト」の一覧に入力した件名で表示されます。

- 8 -